

オアシスシリーズ 立水栓ユニット アルマ

取付・取扱説明書

このたびは、エスピックのオアシスシリーズをお買い上げいただきありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

施工の前に



- 設置場所の確認
 - ・ 設置場所に寸法的に正しく収まるかどうか確認してください。
 - ・ 母屋の屋根から雪の落下を直接受けない位置かどうか確認してください。
- 梱包明細書に記載の部材、部品がすべて揃っているかどうか確認してください。
- 製品の組立は、必ずこの「取付・取扱説明書」にしたがってください。
- この「取付・取扱説明書」は、大切に保管してください。

施工上のご注意




- 運搬、施工時は製品をぶつけないようにしてください。
- 製品を横に倒して長時間、地面等に放置しないでください。
- 製品の改造はおこなわないでください。
- 基礎部の寸法は、指定以上の寸法としてください。現場の状況に応じて、基礎部のコンクリートの体積を考慮してください。
- 塩分を含む砂、塩素系のモルタル混和材は腐食の原因になるため使用しないでください。
- 施工時に付着したモルタルやコンクリート等は、表面に傷をつけないように速やかに清掃してください。
- 配管の抜けや破損を防ぐため、設置する場所は平坦な場所としてください。
- 補助蛇口を使用する場合は、施工後に蛇口を交換できる様に水栓柱を壁から5cm程度離して施工してください。

使用上のご注意

■警告及び注意表示

	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

	禁止	この記号は禁止の行為を告げるものです。指示内容をよく読み禁止されている事項は絶対に行わないでください。
	厳守	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。指示内容をよく読み必ず実施してください。
	注意	この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。指示内容をよく読み取り扱いに注意してください。

警告



禁止

- 本来の用途以外では使用しないでください。
- 製品の上に人が乗ったり、ゆすったり、無理な力をかけないでください。

注意



禁止

- 製品の改造をおこなわないでください。
- 施工後、製品が動くような強い衝撃を与えないでください。



厳守

- 製品は寒冷地用ではありません。凍結が予想される夜間、または長期間使用しない時は製品内の水抜きをおこなうなどの凍結防止対策をおこなってください。



注意

- 汚れは中性洗剤を使用して、よく水洗いしてください。（シンナー、ベンジン類は使用しないでください。）
- 研磨剤の入った洗剤や、金属製ブラシ、スチールワールなどで磨くと表面にキズがつく場合があります。
- 排水管を設けない場合は、水はけのよい所や水が流れても問題ない所を選んで設置してください。

梱包明細書

本体梱包品

名称	数量	仕様
本体・給水ザガネ×2・厚口ザルボ×2	1式	PVC樹脂＋タイル＋目地材
取扱説明書	1セット	-

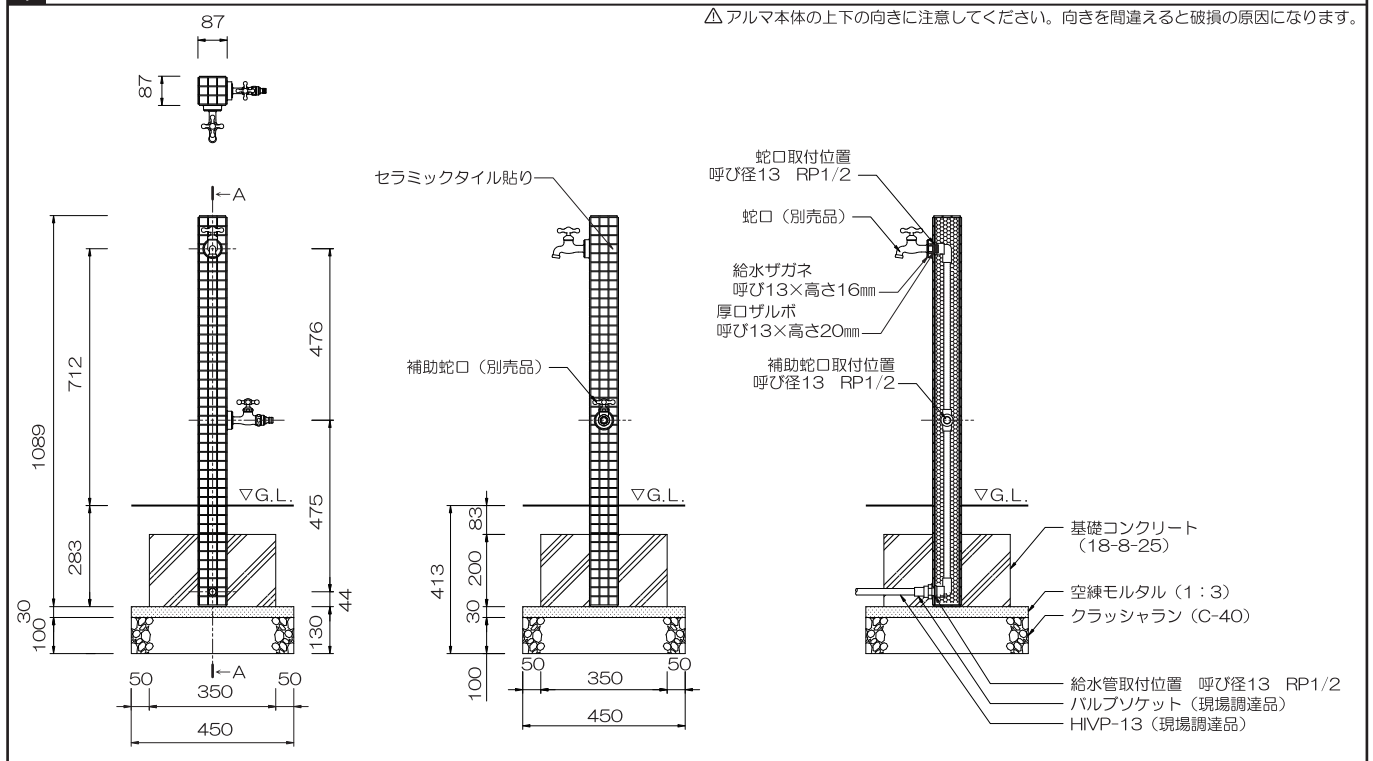
現場調達品

名称	数量	仕様
給水管	—	HVP 呼び径13
バルブソケット	1個	HVP 呼び径13
HIパイプ用接着剤	1個	エスロン接着剤No.80同等品
シールテープ	少量	—

※施工に必要な工具や資材（スコップ、コンクリート、クラッシュラン、モンキーレンチ、六角スパナ）などは別途ご用意ください。

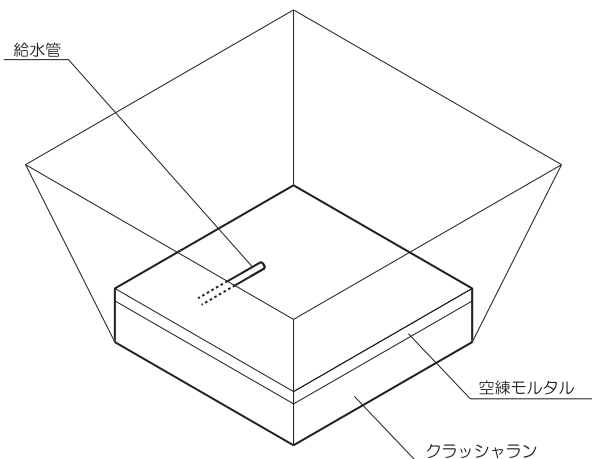
施工の手順

1 据えつけ図



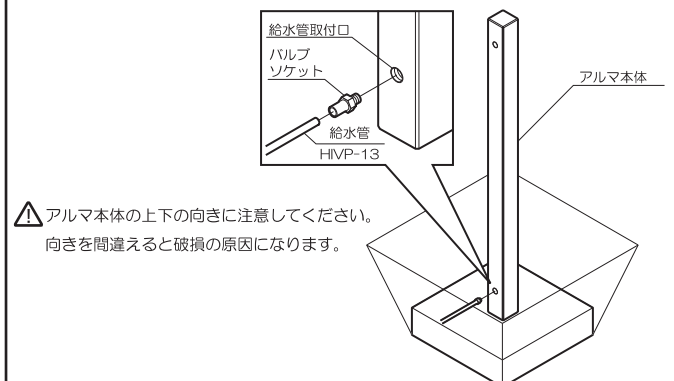
2 基礎工事

- ① 所定の寸法で床掘りを行います。
- ② 据えつけ図を参考に、給水管の位置を確認し、配管工事を行います。
- ③ 据えつけ図を参考に、クラッシュラン・空練モルタルを敷設します。



3 給水管の接続

- ① 据えつけ図を参考にアルマ本体を置きます。
△ アルマ本体が倒れないようにご注意ください。
- ② バルブソケットのねじ部にシールテープを巻き、本体の給水管取付位置にねじ込んで固定します。
△ バルブソケットをねじ込みすぎて、タイルが破損しないようにご注意ください。
△ ねじ山をつぶさないように垂直に取り付けてください。
- ③ 給水管とバルブソケットを接着剤を用いてつなぎます。



4 コンクリートの充填

- ① 据え付け図を参考に、コンクリートを充填します。
- △ コンクリートは、所定の強度がでるまで十分な養生期間を設けてください。

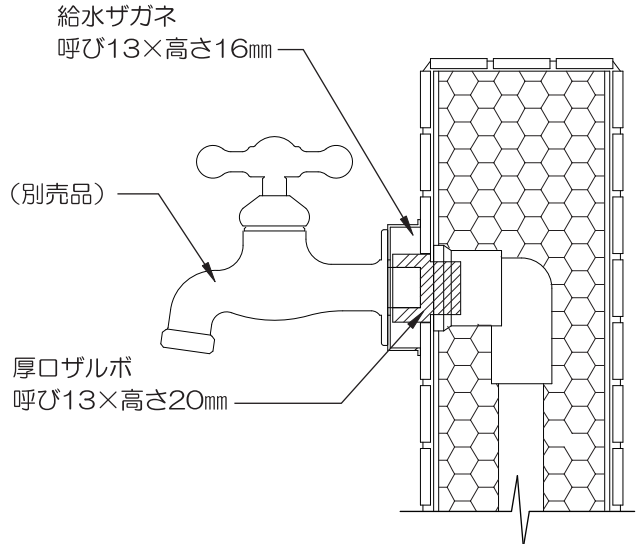
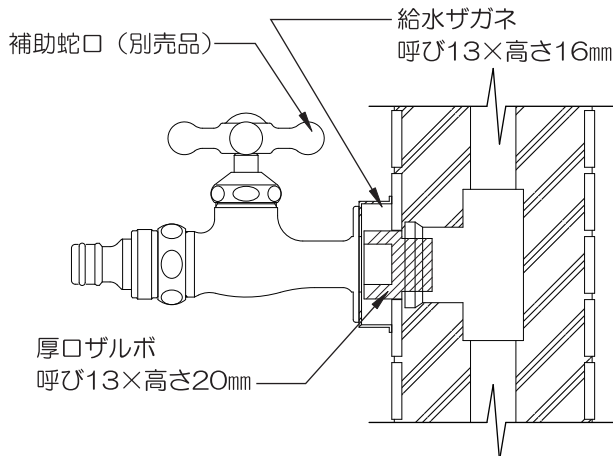
5 埋め戻し

- ① 土の埋め戻しをします。

6 蛇口・補助蛇口の取り付け

- ① アルマはタイルの厚みぶん、ネジのかかりが浅くなってしまいます。
- そこで、右図のように付属の厚口ザルボと、給水ザガネを使い、蛇口及び補助蛇口を取り付けて下さい。

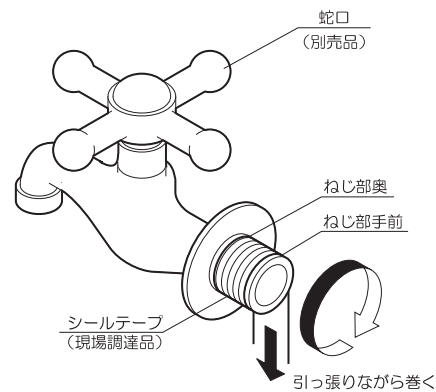
- △ 厚口ザルボを取り付けの際は、六角スパナ（対辺12mm）を使用してください。



- △ 蛇口を取り付ける前に、水道配管内のゴミ等を出すために、水道水を勢いよく通水してください。
- ゴミ等が蛇口内部のパッキンに詰まると、漏水の原因になります。

- ② 水漏れ防止のため、蛇口及び補助蛇口（別売品）のねじ部にシールテープを巻きます。

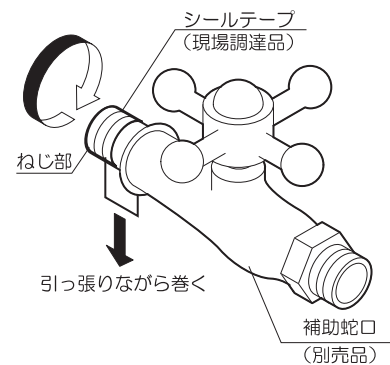
- △ ねじ部手前から奥に向かって、5～6周時計回りに巻いてください。



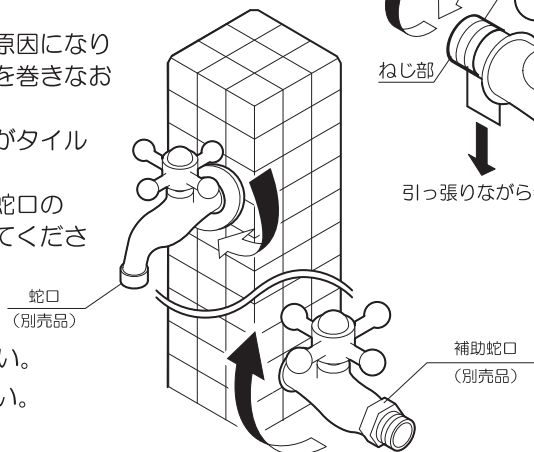
- ③ ハンドルが上部になる位置で止まるよう、蛇口及び補助蛇口をねじ込みます。

- △ ねじ込み過ぎたと感じて戻しますと、水漏れの原因になります。その場合、一度取り外し、シールテープを巻きなおしてください。

また、蛇口をねじ込みすぎると蛇口のつば部分がタイル面を圧迫し、タイルが破損する場合があります。蛇口ねじ部にシールテープを巻き付ける量で、蛇口の傾き（ねじ込み量）を調整し、蛇口を取り付けてください。



- ④ 元栓をゆるめ、水漏れが無い事を確認してください。
- △ 長期間使用しないときは、元栓を締めてください。



● 製品の仕様、内容等につきましては、品質改良の為、予告なしに変更する場合があります。